



情報基盤工学講座  
教授  
おお た さとる  
太 田 聡  
(1958生)  
工学博士  
(東京工業大学・平8)

■経 歴

東京工業大学工学部電気・電子工学科卒 (昭 56.3) / 東京工業大学大学院理工学研究科電子物理工学専攻修士課程修了 (昭 58.3) / 日本電信電話公社 (現日本電信電話株式会社) 研究所勤務 (昭 58.4 ~ 平 18.3) / 富山県立大学工学部教授 (平 18.4 ~)

担当科目	情報理論 / 情報システムと地球環境 / 大規模通信システム工学
専門分野	データセンタ網 / 情報ネットワークの計測 / 通信プロトコル
論文・報告	「広帯域統合網を支える伝送パスの制御に関する研究」(学位論文) 「Dynamic bandwidth control of the virtual path in an Asynchronous Transfer Mode Network」(IEEE Transactions on Communications, 1992) 「Performance degradation detection of virtual machines via passive measurement and machine learning」(IJARAS, Apr. 2014)
著 書	「基礎情報伝送工学」(共立出版、2016年) 「ネットワークと道とフロー」(デザインエッグ、2018年)
特 許	「通信網評価装置、通信網評価方法および通信網評価プログラムを記録した記録媒体」(特許第 003385231 号) 「パケット多重通信方式」(特許第 002825156 号) 「状態管理方法」(特許第 003144532 号)
所属学会	電子情報通信学会 (昭 58.12 ~) / IEEE (平元. 8 ~) / 映像情報メディア学会 (平 24.2 ~)
学会委員等	電子情報通信学会査読委員 / 電子情報通信学会北陸支部長 (平 21) / CIT2007-2011, 2013, 2015, 2018 Program Committee (平 19-23, 25, 27-30) / IEEE TrustCom 2012-2014 Program Committee (平 24-26) / UBICOMM2013-2020 Program Committee (平 25- 令 2) / DEPEND 2015-2017 Program Committee (平 27, 29) / SmartCNS 2019 Program Committee (令 1) / ICIEE 2020 Program Committee (令 1) / ISPA 2020 Program Committee (令 2)
受賞歴	電子情報通信学会論文賞 (平 3.5) / ATC2019 Best Paper Award

■現在の研究課題

1. クラウド管理に関する基礎技術の研究  
クラウド構築上必須である仮想化環境を対象に、その性能を最大限に発揮し、支出を最小限にする手法を研究する。具体的には自律的マイグレーション、電力制御などの研究に取り組む。
2. データセンタ網とスイッチ網に関する研究  
データセンタ内部で大量のデータをホスト間で送受信するデータセンタ網の構成とトラフィック制御法、及びその基礎となるスイッチ網の理論的研究を進める。
3. アドホックネットワークのルーティング制御に関する研究  
アドホックネットワークにおいて、確実にデータ収集を行うルーティング・プロトコルを研究する。

■共同研究キーワード

システム管理 / ネットワークプロトコル / ネットワーク計測